

米大統領選について、状況変化にともない米国民や近隣国で利害関係者に記事依頼をしたところ、複数の返信が寄せられた。あくまで外国籍の人が米大統領選挙をどのように見ているのかの報告である。念のためだが、大統領

ナビゲーター

選をとかく日本の利益や日本国民の視点で見ないことを繰り返して強調しておきたい。

(リーム中産連)

◇ ◇ ◇

カマラ・ハリスが出馬を表明して以来、アメリカ大統領選挙は安堵(あんど)と興奮に包まれている。ジョー・バ

日本への期待
世界各地から

H

103

政治の大きな改善は望めず

イデン現大統領は、もう1期大統領を務めるには疲れきっていると思う多くの人が思っていた。もし女性大統領が誕生すれば歴史的なことだが、米

国が女性を選ぶ準備ができているかどうか、私はまったく確信が持てない。女性大統領を真剣に検討することができるほど、私たちが大人になっ

米大統領選(1)

具体的な質問には答えず、がっかりさせられた。両候補とも、最も重要な問題について取り組む明確なプランを示さず、政策についてあいまいに発言し、相手候補の発言に反論し続けたり、相手候補を攻撃することに終始した。どちらの候補者も、米国が多額の投資を続けている国外との紛争を終わらせる方法について明確な答えを持っていなかった。

繰り返しになるが、インターネットやニュースメディアには多くの情報や誤った情報

それだ発言も複数あった。私は、オハイオ州の移民がベツトの犬や猫を食べているというトランプ氏の全くの虚偽発言については検討すらしていない。

今回の選挙で、多くの人がいま感じている疑問や恐怖が解消されることを期待していた。6月3日のこのコラムでも述べたように、人々は事実と虚構の間で混乱している。何をするのかわからず、人々の恐れを呼んでいるように思われる。

いまアメリカが直面している重大な問題のほとんどは非常に複雑で、単純な答えはない。どちらの候補者も、当选したら具体的にどのような政策を実行するのか、はっきりとしたことがわからないのは非常にもどかしい。

大統領選挙の結果は、時間が経ってみなければわからない。どちらに投票するかは決まっているが、誰が勝とうとも、アメリカの政治状況全体が大きく改善されることはなく、悪化する懸念すらある。日本のビジネス関係者に興味を持ってもらえれば幸いである。(9月13日)

【スー・グラハム】情報・記録管理会社代表、ARMAインターナショナル(記録情報管理協会)フェロー・イデンバー在住、リーム中産連(月曜日に掲載)